

<別記様式第9号 実績報告書 別添1 記載ガイド>

- 本資料は、「別記様式第9号 実績報告書 別添1」の記載ガイドです。以降のページの赤枠内に記載している内容を一読いただき、実績報告書作成時の参考としてください。
- 本ガイドはあくまで参考資料のため、報告内容のまとめ方は各事業者様の取組内容やとりまとめ方針に合わせて記載いただいて構いません（一方で、様式自体の項目の改造は認められていません）。
- 実績報告書の作成時は、第三者が読んで理解しやすいように意識して作成いただけますようお願いいたします。
- 本ガイドに則って実績報告書を作成したとしても、本事業の完了検査合格を確約するものではありません。その他の提出様式や証憑類と合わせて総合的に検査をいたします。

1 活動内容

当該事業により取り組んだ活動内容を記載するとともに、翌年度以降、事業効果の発現に向けた取組について記載してください。

写真等を添付し、具体的な内容がわかるように記載してください。

■本事業に取り組んだ経緯

事業計画書『1 事業概要』内の『事業の目的』に記載した、本活動を行う理由や背景の要約及び取組内容を、事業の対象原材料を含めて記載してください。

- ・ 自社事業と、外部環境変化による影響（対象原材料高騰の状況、要因など）
- ・ 本事業の取組における狙い
- ・ 事業計画時点に比べて事業の内容に変更が発生している事業者様は、その内容も記載ください。

■取組事項の要約

実際の取組事項を、詳細に記載してください。本項目を記載する際には、以下の視点から情報を整理することを意識していただけますようお願いいたします。

- ・ **いつ** : 事業推進において特に重要なイベントについて、いつ行ったか。
(詳細なスケジュールは『3 実施スケジュール』の項で記載すること)
- ・ **どこで、どこに** : 事業実施場所。(例) 自社の関東工場の〇〇加工ラインに... など
- ・ **何を** : 導入設備などの情報。(例) 自動加工設備を... など
- ・ **何のために** : 何を目的として当該の設備を導入したか
(例) 加工精度向上による不良品削減のため...、自動化による作業工数削減のため... など
- ・ **どうやった** : 導入した設備を、どのように使ったか。
- ・ **どうなった** : 取組前後でどのように変わったか、改善されたか。下表のように、各取組や改善対象項目ごとに整理して記載ください。

例) 改善対象・改善目標・実施結果のまとめ

改善の対象	事業効果の要約		
	事業実施前	改善目標	事業実施後の実績
◇◇◇の加工時間 短縮	〇〇分/個	△△分/個	□□分/個 事業実施前と比較して□□%の改善となった
◇◇◇の廃棄ロス 削減	〇〇k g/年	△△k g/年	□□k g/年 事業実施前と比較して□□%の改善となった
◇◇◇の人員削減	〇〇人・時間/ 日	〇〇人・時間/ 日	〇〇人・時間/日 事業実施前と比較して□□%の改善となった

■取組前後の比較写真

取組前後の写真（設備写真、作業写真、新商品の写真など）を掲載してください。資産管理用のシールを設備に貼り付けた状態の写真も掲載ください。

取組事項や導入設備が複数ある場合は、どの写真が何を表しているかわかりやすいように表示や記載をしていただけますようお願いいたします。

例) ○○自動加工設備の導入写真

設備導入前の写真	設備導入後の写真
写真添付	写真添付
シール貼付け部の写真添付	
写真添付	

例) ○○自動焼成設備の導入写真

設備導入前の写真	設備導入後の写真
写真添付	写真添付
シール貼付け部の写真添付	
写真添付	

※上記は記載例です、御社の実施内容に合わせて記載してください。

例) ○○によって製造した新商品の写真

製品製造時の写真	新商品の写真
写真添付	写真添付

※上記は記載例です、御社の実施内容に合わせて記載してください。

2 実施体制

事業実施体制を図示してください。連携、委託を行った団体がある場合はその名称、概要及び事務処理体系についても記載してください。

事業計画書に記載した実施体制と同様のイメージで、図などを用いて記載ください。

3 実施スケジュール

実施した内容ごとに記載してください。

以下のように表の形式にするなど、読みやすいようにまとめてください。

取組事項や導入設備が複数ある場合は、どの表がどの取組のスケジュールを示しているかがわかりやすいように記載ください。

例) ○○自動加工設備導入の実実施スケジュール

実施年月日	実施内容
令和○年○月○日	見積もり
令和○年○月○日	発注
令和○年○月○日	設置工事
令和○年○月○日	試運転
令和○年○月○日	稼働開始、生産開始
令和○年○月○日	支払い
令和○年○月○日	成果の検証の実施
令和○年○月○日	実績報告の作成

例) ○○自動焼成設備導入の実実施スケジュール

実施年月日	実施内容
令和○年○月○日	見積もり
令和○年○月○日	発注
令和○年○月○日	設置工事
令和○年○月○日	試運転
令和○年○月○日	稼働開始、生産開始
令和○年○月○日	支払い
令和○年○月○日	成果の検証の実施
令和○年○月○日	実績報告の作成

例) 新商品○○○○の開発スケジュール

実施年月日	実施内容
令和○年○月○日	開発計画作成
令和○年○月○日	試作、評価
令和○年○月○日	商品規格書作成

※上記は記載例です、御社の実施内容に合わせて記載してください。

4 事業の成果目標と成果

事業前と事業後の成果を具体的に記載いただくとともに、数値に関しては、別添2・3にご記載ください。

■事業成果の検証や、成果目標と実績の比較

- ・ 事業計画書に記載した取組内容及び成果目標に対して、取組ごとに、検証の実施内容や結果（実績）を記載してください。数値については、その計算の考え方、計算式も記載ください。
- ・ 事務局とヒアリングを実施した事業者様は、ヒアリングシートの内容も踏まえてご記載ください。
- ・ 検証方法や結果は、以下の視点で情報を整理して記載することを意識していただけますようお願いいたします。

- ・ **いつ** : 検証時期、検証期間。
- ・ **どこで、どこに** : 検証の実施場所、対象工程、ラインなど。
- ・ **何を** : 導入設備等（補助対象経費として支出した物品やサービス）、対象原材料、製品など。
- ・ **何のために** : 何の数値を検証するのか。
- ・ **どうやった** : どのような条件や方法で検証を実施したか。
- ・ **どうなった** : 目標に対して、検証後の数値はようになったか（計算式、算出根拠含む）。

様式第9号別添2、3（Excel）に記載した内容や数値を、こちらの様式第9号別添1にも計算式、算出根拠を併せて記載ください。

まとめ方の例

◇取組内容①: ○○○○の導入による○○工程の高効率化

検証方法、結果

※上記の視点を参考にし、整理して記載してください。

※成果の数値は、項目毎に計算式、算出根拠を記載してください。

結果

- ・ ****の作業工程の機械化により、**する作業時間短縮、**人分の省人化が図れた。
- ・ ****の作業工程の機械化により、1時間あたりの生産量が□□%上がった。
- ・ 国産原材料を使った新商品の製造ができた。これにより、事業期間内に□□kgの国産原材料を使用し、取扱量を増加することができた。

上記の結果数値の根拠として、製造実績、稼働実績、新商品の商品規格書を、別途資料No.○○として提出します。

※上記は記載例です、御社の実施内容に合わせて記載してください。

例) 事業の成果のまとめ

改善対象	単位	事業計画の数値		結果	達成 評価
		取組前	成果目標	取組後実績	
国産原材料の増加	k g	○	△	□□	達成
生産能力の向上	個/時間	○○	△△	□□	未達
製造原価低減	円/k g	○○	△△	□□	達成
原材料廃棄量削減	k g/月	○○	△△	□□	達成

※上記は記載例です、御社の実施内容に合わせて記載してください。

環境負荷低減関連の成果目標 (CO2排出量、水資源使用量、化学物質排出量 等) の実績

事業の期待項目	事業実施前	事業実施後
CO2排出量	○○k g/年	△△k g/年
水資源量使用量	○○k g/年	△△k g/年
消費電力量	○○k w h/月	△△k w h/月
化学物質使用量	○○k g/月	△△k g/月

※上記は記載例です、御社の実施内容に合わせて記載してください。

5 評価及び要因分析

成果目標の達成状況を評価し、目標を達成していない場合は、その要因と課題を詳細に分析してください。

『4 事業の成果目標と成果』でまとめた検証結果数値や目標の達成状況について、

- ・ 特に、目標が未達だった場合はその要因や今後解決すべき課題を考察して記載してください。
- ・ 目標達成・未達に関わらず、本事業期間終了以降も継続的に効果検証することが必要です。どのように検証を行っていくか、見通しを記載ください。

まとめ方の例

◇取組内容①: ○○○○導入による製造ラインの効率化

- ・ 目標に対して達成状況の評価: ****
- ・ 要因分析と今後の課題: ****
- ・ 課題に対しての取組方針: ****
- ・ 今後の効果検証方法・方針: ****

◇取組内容②: □□□の導入による○○の使用量削減

- ・ 目標に対して達成状況の評価: ****
- ・ 要因分析と今後の課題: ****
- ・ 課題に対しての取組方針: ****
- ・ 今後の効果検証方法・方針: ****

以下の内容については、ご理解いただいた上で必ず実績報告時に記載ください。

- ・ 本補助金によって導入した設備や物品は、事業計画書上の目的外に使用しない旨

※上記は記載例です、御社の実施内容に合わせて記載してください。